

桜井民報

編集・発行：日本共産党桜井市委員会
桜井市栗殿588-7 吉田ただお事務所
☎/FAX:0744-46-4930
ホームページは以下検索して下さい

日本共産党市会議員 吉田忠雄



吉田ただお 9月議会報告 2019年 11月号 No.76号

人口減・ごみ処理量減みすえ

ゴミ処理広域化と現施設の延命を

「あいさつ」

9月定例議会が9月2日から27日までの26日間の日程で開かれました。吉田ただお議員は、今議会に提出された議案のうち、平成30年度一般会計決算について「ふれあいセンター費は教育費に入れるべき」と反対の態度表明をしました。

一般質問では、①グランビレッジ倉橋と桜井市総合福祉センター「竜吟荘」との連携

②桜井・宇陀地域ごみ処理広域化の2点について松井市長を質しました。

ごみ処理広域化は、どこまで進んでいるか

吉田議員

現在、桜井市、宇陀市、曾爾村、御杖村による2市2村のごみ処理広域化に向けて、協議をされているが、進捗状況について尋ねたい。

宇陀市から断りがあつたが、再考の返事待ちだ

松井市長

平成29年10月に宇陀市から、ごみ処理施設が老朽化しているのがグリーンパークで受け入れてほしいと申し入れがあつたが、今年の7月になって都合により引き続き既存施設で

厚生 文教 委員会

吉田議員

10月から消費税増税にともなう、保育・幼児教育の無償化が始まったが、給食費の副食（おかず）は無償化の対象となっていない。低所得世帯に対する免除はあるが、毎月5500円の負担を強いのは、子育て支援に逆行するのではなかいか。

無償化あるいは部分的な補助をする自治体が増えている。桜井市でも検討してはどうか。

給食副食費も無料に



国の制度とおりの運営で
福祉保健部長
今回の無償化にともなって来年度から市の負担が増えることから、財政的にも懸念している。給食費の補助をする、さらに市の負担が増えるので、国の制度とおりの運営を考えている。

日立造船とのごみ処理管理長期委託 契約の検証を

吉田議員

毎年7億円の委託管理費を払っている日立造船とのごみ処理業務委託契約が令和4年11



グリーンパーク

月に終了する。広域化にあたっては2市2村だけでなく、将来的には柔軟な対応が必要だが、新たな広域処理施設の整備までの間、現在の施設の長寿命化（延命化）を図る必要があると考える。日立造船とごみ処理業務の随意契約



る。10月をめどに再考の返事を待っている。

CM（コンストラクション・マネジメント）方式とは

発注者側の立場に立つて、設計の検討や工事発注方式の検討、工程管理、コスト管理などの各種マネジメント業務の全部または一部をおこなうもの。

による14年8ヶ月のごみ処理長期委託契約の検証のうえに立つて、①延命化の施設管理事業者の選定にあたっては、随意契約でなく公募においてされたい。②選定事業者の入札、契約、運営（業務監視）については、CM（コンストラクション・マネジメント）を活用されたい。③運転管理の委託については、長期的な委託ではなく中期的（5年程度）の委託管理とされたい。

松井市長

将来さらに人口の減少も予想され、さらに大きな枠組みも見据えた、長期的な展望に立つた対応が必要であると考えている。今後、予想される施設の長寿命化については、委託管理事業者の選定について、公募により選定していきたい。委託期間の設定については、5年程度の中期的な委託管理契約が、適正な検証がおこなえる期間として検討していきたい。

委託業者は公募で、5年程度の管理契約を検討したい



グランビレッジ倉橋と総合福祉センター「竜吟荘」

お互いの施設を活用してもっと交流を

交流イベント等
行う働きかけ必
要ではないか

吉田議員

社会福祉法人太陽の村「グランビレッジ倉橋」が地域密着型の各種介護事業を実施して1年が経過した。

「グランビレッジ倉橋」と「竜吟荘」が連携して、双方の施設を利用して交流をおこなうことや各種イベントをおこなうなどの覚書を交わしている。

たとえば、グランビレッジの駐車場や施設を利用して、地域の住民や「竜吟荘」利用者



グランビレッジ倉橋（社会福祉法人太陽の村HPより）



総合福祉センター「竜吟荘」（桜井市HPより）

による夏祭りや、作品展をおこなうなど、要望があれば積極的に働きかける必要があると考えているが、市長に尋ねたい。

松井市長

「竜吟荘」の指定管理者と「グランビレッジ倉橋」において、連携事業の計画、調整等をしていただいている。今後、施設利用者や市民から連携事業の要望があれば、市として積極的に両施設に働きかけていきたい。

議員定数・議員報酬等の検討へ動く

9月定例議会において議員定数（16名）と議員報酬（49万

8000円）について議員全員が参加する特別委員会が設置さ

検討特別委員会設置

今後は、議員定数と報酬について調査と検討がおこなわれます。日本共産党吉田ただお議員は一貫して議員報酬の削減を表明しています。

特別委員会質疑 決算総括

吉田議員

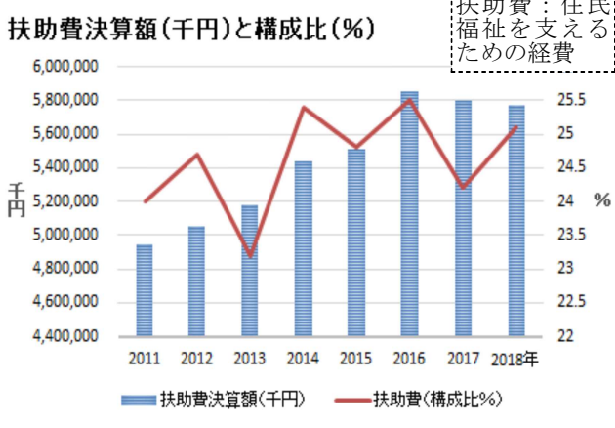
高齢化にともない福祉制度の利用希望者の増加にかかわらず、ここ10年間で、生活保護の伸び悩んでいる。生活保護の申請もなかなか受理をされない、介護保険料は高くサービスを受けたくても自己負担分が払えないなどの声が寄せられている。新たな「行財政改革アクションプラン」も、福祉制度の改善が目につく。まちづくりの力を入れることは大事だと考えるが、福祉でも市民の立場に立ったきめ細かいサービスが必要だと考える。

市民の立場に立ったきめ細かいサービスが必要だ

活力あるまちづくり
優先したい

松井市長

現在、福祉サービスについては、国、県の基準に基づきサービスをおこなっており、他市と比べて違いがあるとは思っていない。一方で、他市と比べて遅れているのが人口減少の抑制対策である活力あるまちづくりであり、先送りされていた課題の解決である。まずはまちの活性化を図っていききたい。



台風19号災害の救援募金をお願いします

台風15号・19号と相次いで大きな台風が上陸し、長野、関東、東北地方が大きな被害を受け、今も救援が呼び

かけられています。お亡くなりになられた方に、心からの哀悼の意を表します。また、災害にあわれた皆さま

に心からのお見舞いを申し上げます。日本共産党では、台風19号災害の救援募金をお願いしております。



救援募金の協力を訴える
吉田ただお議員
（10月15日夕方 桜井駅）

募金送り先

郵便振替で
▼口座番号
00170-9-140321
▼加入者氏名
日本共産党災害募金係

* 通信欄に「台風災害募金」とご記入ください。手数料はご負担願います。

桜井市長選挙に対する見解

日本共産党桜井市委員会は「市民の立場に立った温かい市政」を求める立場から自主投票で望むことを表明します。

生活相談は どうぞこちらへ

桜井市市議会議員吉田ただお事務所
桜井市栗殿588-7
電話・FAX

46-4930

必ず、電話してからお越し下さい